

MARUTO INFOMATION

ホームページが新しくなりました

マルト商事

検索



11月号 00T 2016

http://www.maruto-shoji.co.jp





アメリカ訪問

10月31日はハロウィーンでした。都内では多くの人が仮装を楽しみ、渋谷などではスクランブル交差点付近を道路封鎖し、歩行者天国にするなどの措置が取られるほど盛り上がったようです。私などはハロウィーンといわれても正直ピンときません。ここ数年で大きく盛り上がりを見せるイベントに成長したようです。元はケルト人のお祭りとのことですが、現在ではアメリカを中心にクリスマスのような一大イベントになっているようです。テレビ報道を見て、日本のハロウィーンは独特?と感じました。20代・30代の若者を中心に盛り上がっていました。街に繰り出して盛り上がるきっかけになっていたような気がします。私のイメージでは子供が仮装してお菓子をもらって近所を歩くというイメージがあったのですが、報道をみていると若者達の仮装パーティというイメージを持ちました。経済的な効果も相当なようです。今や日本の文化ともいわれるコスプレとハロウィーンを合体させて、独特なハロウィーンイベントとして再構築されているようで、とても日本らしいなとも思いました。日本人の良いところであると思います。今後、日本全体に広がるイベントになるのでしょうか?

さて、そんなハロウィーンの本場、アメリカの玉葱生産者を訪問してきました。今回は強行軍で1泊2日で1100kmの工程。移動だけでもアメリカの広大さを実感します。目的は今期契約をしている出荷者様との打ち合わせ及び出荷商品の確認です。

最初に訪れたのはシアトルから南に340km。セイラム地区にあるノースウェスト社です。弊社取扱の赤玉葱の冬期主要産地です。ノースウェスト社は赤玉葱に特化した生産・出荷グループです。出荷商品の約70%が赤玉葱です。出荷商品に傷み・腐れが無いといった品質面の管理は勿論ですが、赤玉葱はやはり色味が大切です。日本ではサラダ等に使用されることが多いため色味がはっきりでていることが大切です。今年の西海岸のアメリカ産玉葱は天候が一部悪化することもあったのですが、総評としては豊作型とのことでした。ノースウェスト社の赤玉葱も順調に生育し、10月初旬には収穫を終了していました。今期はアメリカ国内の需要もそれほど強くなく、豊作型ということもあり、輸出を相当意識しているようです。来年4月までの出荷を予定しています。既に弊社にもノースウェスト社の赤玉葱は入荷中です。着荷状態も良好です。今後も安定した着荷が期待されます。

ノースウェスト社を後にし、今度は西に400km程移動します。ここからは黄玉葱の生産出荷業者訪問となりました。ハーミストン、ホースへブンに位置する業者を複数社訪問し意見交換と玉葱品位の視察をさせて頂きました。先述した通り、どの出荷者も豊作型というのは同様のようです。今年は収穫量が多く、既存の冷蔵貯蔵庫では収まりきらず、冷蔵庫を借りているという話も伺いました。サイズは各社大玉サイズが極端に多く、日本向けに好まれるスモールジャンボ等は少ない状態でした。品位は出荷者により若干のバラツキがありましたが、レジェンドという品種については各社良好な状態でした。弊社ではレジェンド種の指定にて、より良い品質のものを入荷する予定です。

今回のアメリカ訪問で各生産・出荷者を回りましたが、どこも機械化を推進して品質面の向上、人的労働力の削減に努めていることが印象的でした。品質面向上のため芯腐れを発見する機械を新規導入していたり、パッケージラインを自動化していたりと、機械化が進んでいます。また、そのような投資をしっかりと行っている会社程当たり前ですが、商品品位が高く、信頼度が高いと感じました。逆にその波に乗り遅れているところはやはり品位も安定していない気がします。

企業運営の中で我々のような零細企業が機械投資を行うということは非常に難しいことであると実感しています。しかし、適正な利益を得て、それを再投資に回していくというサイクルは、最終的にはお取引いただくお客様にとっても絶対にプラスであると今回の視察で痛感しました。

現在の日本国内の玉葱流通は非常に安定しています。心配された北海道産玉葱も、豪雨の影響をそれほど受けず、豊作型の収穫量で落ち着きそうです。来年3月頃までは問題なさそうです。アメリカ産・北海道産、また中国産も含め、当面玉葱は安定しているかと思います。しかし、ここ数年の天候異変は農作物にも多くの影響を与えています。いつどのようになるか本当にわからないと思います。弊社としてはお客様への安定供給を図る上でいずれも大切な産地であると考えています。国内も海外も同じように、マルト商事から出荷される玉葱として良い商品を安定して供給できるような体制作りを行って参りたいと思います。

営業課長中村のマルト便PLUS!Ver2016

今月もどうぞよろしくお願いいたします。 11月のマルト商事玉葱産地情報&見通しをお届けします!



取扱産地	産地状況&今後の見通し
国産	北海道産玉葱、順調に入荷しております。一部のエリアを除き、品質良好です。良い剥き玉葱を作るために、仕入れる玉葱の品質にかなり神経を尖らせております。11月も安定した仕入が見込まれますが、厳しい目で品質を確認し、お客様へ良品をお届けできるようにいたします。
中国	甘粛省産の入荷数量、品質ともに安定しております。10月は出航遅れなどによる入荷の遅れが数回発生しましたが、各納入業者様のお力添えで欠品なく供給することができました。11月も安定品質にてお届けできます。
USA(黄玉、赤玉)	レポートの通り、アメリカ産は赤玉、黄玉ともに豊作傾向で品質も安定しております。当面は安定した品質で、お届けできます。

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。 お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315